

政策・土木交通常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成24年11月22日（木）

2 調査の概要

滋賀県と多賀町は、県の芹谷ダム建設事業の中止に伴い影響を受けた芹谷地域の住民が安心して住み続けられ、生きがいを持って暮らせる地域づくりを推進するため、平成23年1月18日に芹谷地域振興基本計画について合意を行った。

県は、この基本方針に基づき、芹谷地域振興事業に関する基本的な事項ならびに県が行う芹谷地域振興事業のうち社会資本整備に関する事項および多賀町が実施する芹谷地域振興事業に対する技術的支援、財政的支援その他の措置を定めた「芹谷地域振興推進プラン」を策定し、社会資本整備や地域活性化を始めとする各種支援事業を実施しているところであることから、こうした支援事業の概要や進捗状況等について調査を行った。

（1）県道多賀醒井線 水谷口工区交差点改良工事現場（犬上郡多賀町水谷地先）

関連社会資本整備事業として事業が実施されている当該工事現場を訪問し、事業の概要や進捗状況等について調査を行った。



（2）芹谷ダム集団移転予定地 工場棟建築工事現場（犬上郡多賀町多賀地先）

当該地は、ダム建設時に集団移転地として予定されていた土地であるが、ダム事業の中止に伴い、集団移転が出来なくなったことから、多賀町が工業団地として造成し、企業等の誘致を行ってきたところであり、「芹谷地域振興推進プラン」において県の支援が記載されている。

今年6月に多賀町と進出企業との間で土地売買契約が締結され、現在、建築工事が行われていることから、事業の概要や進捗状況について調査を行い、併せて企業側から説明を受けた。

